

中国2社のRFTKが2ケタ増

■アジア系航空会社7社<9月>

アジア系航空会社7社の貨物輸送実績（各社発表本紙集計、表参照）によると、2026年9月は、トンキロベースの輸送量（RFTK）で中国国際航空（CAO）が前年同月比20.7%増と最大の伸びを記録した。中国東方航空（CES）も17.9%増と大きく伸びた。

ほか、シンガポール航空（SIA）が9.4%増、中国南方航空（CSN）が8.9%増、キャセイパシフィック航空（CPA）が8.6%増、エバー航空（EVA）が4.7%増、チャイナ エアライン（CAL）が2.7%増となり、7社すべてが前年同月を上回った。

トンキロベースの供給量（AFTK）は、CAOが前年同月比17.1%増と最大の伸びとなった。CESが16.6%

アジア系航空会社7社貨物実績						
9月 航空会社	貨物輸送量		輸送量（RFTK）		供給量（AFTK）	
	トン	前年比（%）	千トンキロ	前年比（%）	千トンキロ	前年比（%）
キャセイパシフィック	154,041	14.2	792,026	8.6	1,344,310	5.3
チャイナ エアライン	—	—	484,000	2.7	699,000	▲1.9
シンガポール	102,200	8.6	540,000	9.4	905,800	3.1
エバー	72,869	4.5	411,000	4.7	576,000	7.8
中国南方	81,620	7.2	713,620	8.9	1,133,380	6.4
中国東方	42,380	20.2	283,480	17.9	568,220	16.6
中国国際	46,533	22.4	312,000	20.7	597,300	17.1

※前年比は前年同月比の増減率。中国東方は旅客機ベリーーおよび客改貨のみ、中国国際・中国南方は国際貨物・郵便のみの実績。

増、EVAが7.8%増、CSNが6.4%増、CPAが5.3%増、SIAが3.1%増だった。一方、CALは1.9%減となり、供給面では同社のみ前年同月を下回った。

重量ベースの貨物輸送量を見ると、CAOが前年同月比22.4%増と最大

の伸びだった。CESも20.2%増と2ケタ増を記録。ほか、CPAが14.2%増、SIAが8.6%増、CSNが7.2%増、EVAが4.5%増となり、重量実績を公表する6社すべてがプラス成長だった（CALは重量実績非公開）。

7社実績の詳細は表の通り。